

平成28年度第2回池田市発達支援システム検討委員会次第

と き：平成29年3月16日（木）

午後3時～5時

ところ：市役所5階 大会議室

案 件

（1）28年度の取り組みについて

（2）29年度の取り組みについて

（3）大阪府における発達支援に関する取り組みについて

（4）各委員からの案件について（意見交換）

（5）その他

池田市発達支援システム検討委員会委員名簿

H29.3.16

区 分	機関等名称	委 員 名	役 職 名
学識経験者	プール学院大学短期大学部	ながい としきぶろう 永井 利三郎	教授
	大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科	かたやま たいいち 片山 泰一	教授
発達支援 関係機関等	池田公共職業安定所	ひらた みほ 平田 美保	統括職業指導官
	大阪府池田子ども家庭センター	たかつ さちこ 高津 佐知子	副主査
	大阪府池田保健所	むらた ひろみ 村田 裕美	保健師
	池田市子ども・健康部 健康増進課	おかい せつこ 岡井 妹津子	副主幹
	池田市教育委員会 (教育センター)	やまだ えみこ 山田 恵美子	指導主事
	池田市立くすのき学園 指定管理者	いぬい ゆみこ 乾 由美子	施設長
	池田市立児童発達支援センター (やまばと学園)	たかみつ よしみ 高光 佳美	主幹
	池田市手をつなぐ親の会	おがわ みゆき 小川 美幸	会長
	池田市身体不自由児(者) 父母の会	たけうち くみこ 竹内 久美子	副会長

(敬称略)

28年度の主な取り組みについて

■発達支援システム推進事業

①いけだつながりシート Ikeda_s（イケダス）

- ・ 2月末現在で252部を配布
 - ※25年度は225部、26年度は355部、27年度は416部。
- ・ 市立幼稚園や小中学校の教職員を対象に勉強会を実施（約300人が参加）



②e-Ikeda_s（イーイケダス）

- ・ イケダスの電子サービスとして、6月から運用を開始
- ・ 2月末現在で398人が登録
- ・ より良いサービス提供と継続利用してもらうため、アンケートを実施中
- ・ ソフトバンクの協力により、2歳以下が利用する場合はベビーモニターを無料でレンタル（2月末現在で70台）

【周知方法について】

- ・ 広報誌や子育て情報誌『まみたん』への掲載
- ・ 『池田市暮らしの便利帳2017』、子育て応援WEBサイト「kodomoto いけだ」への掲載
- ・ 1歳6カ月児健診や講習会、市民健康フォーラムなどで紹介
 - ※29年度は『おとうさんのためのハンドブック』（改訂版）への掲載や、「1歳の誕生会いちごパーティー」でも紹介する予定。
 - ※イーイケダスについては、ソフトバンクが作成中の本市との取り組みを紹介する動画でも取り扱われる予定。

■障がい児通所支援事業

		26年度 実績	27年度 実績	28年度 実績 (見込み)	29年度 予算
①児童発達 支援	施設数	12カ所	17カ所	20カ所	24カ所
	延べ人数	633人	789人	760人	760人
	給付金額	62,579千円	66,976千円	62,011千円	62,011千円
②医療型児童 発達支援	施設数	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所
	延べ人数	94人	105人	48人	48人
	給付金額	1,993千円	1,957千円	1,082千円	1,082千円
③放課後等 デイサービス	施設数	22カ所	36カ所	40カ所	48カ所
	延べ人数	772人	1,114人	1,498人	1,759人
	給付金額	43,739千円	75,975千円	114,838千円	145,435千円
④保育所等 訪問支援	施設数	2カ所	1カ所	3カ所	3カ所
	延べ人数	20人	10人	23人	23人
	給付金額	193千円	97千円	305千円	305千円
利用延べ人数		1,519人	2,018人	2,329人	2,590人
給付金額合計		108,504千円	145,005千円	178,236千円	208,833千円

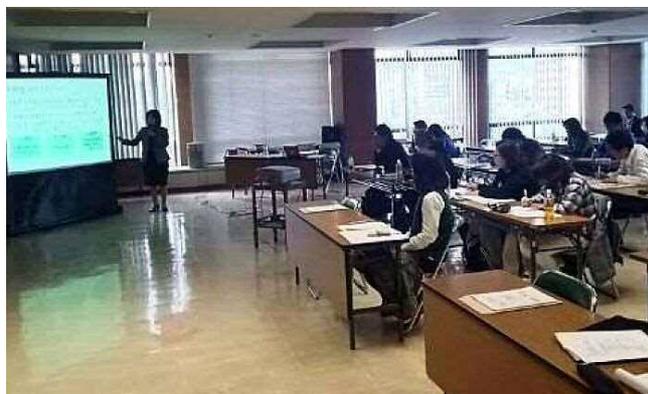
- ・受給者証の発行人数は234人（29年3月8日現在）
- ・当初予算では1カ月分の不足が生じるため、3月に補正予算を組んだ

【府内近隣市の通所支援施設数について】

	池田市	豊中市	箕面市	吹田市	茨木市	高槻市	摂津市	合計
27年	6	22	11	19	22	23	10	113
28年	10	28	14	29	25	28	11	145
29年	12	37	21	38	31	29	13	181

※いずれも各年3月1日現在。児童発達支援センターを含む

- ・大阪府障がい児通所支援事業者育成事業（事業者研修）を箕面市、能勢町、豊能町と合同で11月4日に開催（21事業所、31人が参加）
- ・指定障がい児通所支援事業者への実地指導で大阪府に同行（2月22日）



市議会での質疑応答について

■29年3月議会（代表質問）＝29年3月10日＝

（議員） 池田市独自の発達支援システムである「いけだつながりシート（イケダス）」は、どのように活用されるものなのですか。また、これからの展開についてお聞かせください。

（市長） イケダスは、本市における発達支援システムにとって重要なツールであると認識しており、その活用を推進しているところです。



イケダスは、発達障がいをはじめ、障がいの有無や年齢などに関わらず、全市民を対象にしたものであり、特に小さいころからの成長・発達の記録を残すことにより、本人の得意なところを伸ばすのに役立てられるほか、就園や就学時に必要な情報提供をスムーズにできるなど、さまざまなメリットがあるものと考えます。

今後は利用状況などについて検証するとともに、さらなる利用者の確保と関係機関での活用を促進し、発達支援システムの確立に邁進してまいります。

（議員） かおテレビの利用状況と活用策について、お聞かせください。

（市長） かおテレビは、保健福祉総合センターで実施している1歳6カ月児



健診に合わせ、希望者を対象に概ね月2回実施しているほか、市民健康フォーラムや予約を受けた上で発達支援課事務室横の共有スペースでも実施しています。

かおテレビは自閉症を診断するものではなく、あくまでも補助的装置として、客観的な情報を検出することが目的だと聞いていますが、この装置が保健師・医師による社会性の発達の評価を補助する役割も担うことを期待しています。

（議員） イケダスの現在の利用者数をお聞かせください。また、今後の利用

者数の増加、活用促進に向けてどのような取り組みを行うのですか。

さらに、イーイケダスの機能充実、利便性の向上をどのように図っていくのかも合わせてお聞かせください。

(市長) イケダスは平成25年度から3年間で約1,000部、今年度も2月末現在で約250部を配布しています。

また、利用者数の増加と活用促進のため、昨年6月から運用を開始した電子版のイーイケダスについては、2月末現在で約400人の登録があり、利用者向けのアンケートを取るとともに、検証を進めているところです。



このアンケート結果なども踏まえつつ、今後もさらなる利用者の確保と関係機関での活用を促進し、また、母子保健などのデータも活用できないか検討しながら、発達支援システムの確立に邁進してまいります。

【参考】

■27年度決算委員会（厚生委員会）＝28年10月14日＝

(議員) ペアレント・メンター講師への5,720円の支出があるが、今後の展開はどのように図るのですか。

(発達支援課長) この事業は大阪府のペアレント・メンター事業を活用したもので、大阪府の養成研修を受講した発達障がい児者の保護者が、他の保護者のサポートを行うものです。やまばと学園での保護者勉強会で2人に来てもらい、費用は謝礼と交通費相当額になります。

参加者からは満足度の高い反応をいただいたようなので、28年度も実施予定です。また、本事業に限らず今後も大阪府と連携を図りながら、府の事業でも活用できるものは取り込んでまいりたいと考えています。

(議員) 「発達支援システム推進事業」として大阪大学に250万円の支出がありますが、事業内容をお聞かせください。

(発達支援課長) 平成21年7月から、本市の発達支援システム構築・推進

のサポートや支援システム充実のための企画提案などのため、大阪大学に研究委託をしています。27年度の具体的な内容としては、イケダスの電子化の検討も含めた普及啓発や「かおテレビ」の実施、発達相談や養育者・支援者研修会での講師、講演会の開催などが挙げられます。

(議員) 「発達支援システム推進事業」について、これは乳幼児期の早期発見から学齢期を経て成人期までの一貫した支援を実施するための事業であり、イケダスは客観的にそのシートを見れば一目瞭然で状況確認ができる大変意義深いシステムであると思っています。

そこで、実施状況についてお聞きしますが、事業費が約40万円減少する一方で、昨年は作成配布であったものが一段階進み、電子化の検討となりましたが、現在の状況をお聞かせください。また「池田市発達支援 Map」の現状はどうか。

(発達支援課長) 議員のおっしゃるとおり、イケダスは本市における発達支援システムの推進にとって、重要なツールであるものと認識しており、24年度の完成以降、25年度から3年間で約1,000部を配布してきました。

イケダスをより多くの方に利用いただこうと、利便性の向上と冊子ではできない機能を加えた「イーイケダス」として、28年6月からイケダスの一部を電子化したものを先行サービスとして提供、利用者の声を参考にしながら、29年度には全ページの提供をめざす予定にしています。

9月末現在、イーイケダスの利用者は311人で、イケダスの初年度配布数が225部だったことから、利便性とイケダス自体の認知度が高まったのではないかと考えているところです。

「池田市発達支援 Map」については、3,000部を作成し、市ホームページにも掲載していますが、既に2,000部を配布しており、今後は改訂版の発行も含め検討してまいります。



29年度の予算概要について

■発達支援課予算について

事業名	29年度予算額	28年度予算額	増減
発達支援システム推進事業	10,623,000 円	8,123,000 円	2,500,000 円 (委託料)
就学前児発達支援事業	309,000 円	407,000 円	▲98,000 円 (庁用器具費)
障がい児通所支援事業	214,069,000 円	170,864,000 円	43,205,000 円 (扶助費)

- ◎教職員などを対象としたイケダスの勉強会を引き続き実施し、活用促進を進める
- ◎アンケートや検討を踏まえ、イーイケダスの完成とさらなる充実を図る
- ◎運用から3年も経つので、かおテレビの促進に向け、健診終了後にこだわらない実施の検討や、職員（保健師や心理士）が操作できるよう、研修会の実施も検討したい
- ◎委託研究の区切りとして、平成33年度にイケダスが完成してから10年間の取り組みについて、これまでの効果などを測定、検証し、目に見える形にして公表できる準備を進める

【参考】他自治体からの反応などについて

- ◎行政視察：東京都東村山市、静岡市、千葉県習志野市
- ◎講師依頼：豊中市（障害児関連施策豊中地域連絡協議会研修会）
- ◎問合せ：兵庫県加古川市、奈良県生駒市、岡山県新見市など

ご利用ください

イケダス イーイケダス



皆さんの成長や発達の様子を、生涯にわたって記録することができる冊子『いけだつながりシート Ikeda_s (イケダス)』をご存じですか。これは母子健康手帳の延長版のことです。また、イケダスの利便性の向上と冊子ではできない機能を加えた電子サービス「e-Ikeda_s (イーイケダス)」も開始しています。いずれも年齢を問わず誰でも使えるもので、利用者本人の成長・発達の記録を一つにまとめ、共有することができます。

問い合わせは発達支援課 (☎ 754・6102)

◎使うほどメリットが

内容は、乳幼児健診や予防接種などの基本情報を記録する「フェイスシート」と、運動や学習、就労準備など、成長・発達による変化を記録する「現在の様子」の二部構成になっています。

そのため、記録を残すことで本人の得意なことを伸ばすのにも役立てられるほか、就園・就学時には予防接種などの情報提供がスムーズにできるといったメリットがあります。

もし支援が必要になった場合でも、強く記憶している出来事だけでなく、必要な情報を振り返ることができ、各機関の担当者に提供できるので、継続的で一貫したサービスを受けることができます。

◎合理的配慮の提供に

昨年4月に施行された障害者差別解消法により、合理的配慮の提供が行政機関には法的義務として、民間事業者には努力義務として位置づけられました。これは、障がいのある方が日常生活で受ける制限は、機能的な障がいのみに起因するのではなく、社会におけるさまざまな障壁に直面することで生じるという考え方に基づいています。

合理的配慮とは、障がいのある方が困っている時に、提供者に過度な負担のない範囲内で、その人に合った工夫ややり方をする事で、その

人が暮らしにくくなるようなものや事態を取り除く対応をすることです。しかし、障がいのある方にとっては日頃から日常生活に不自由を感じることもしばしばあります。現状の困り感が合理的配慮の対象か否かの判断が難しいケースも多いようです。

そこでイケダスの活用により、本人の得意なこと(得意なこと)や困難なこと(苦手なこと)を客観的に把握し、本人や関係機関が情報共有することで合理的配慮として妥当か否かの判断をするのに役立てられると思います。

◎教育の現場でも活用

また、現状の教示方法のみでは学習が困難な児童や生徒に対して、彼らの感じ方や物事の捉え方に応じて、関係機関が学習のしやすい環境や教材を用意する(視覚的に分かりやすい教材の使用など)ことも合理的配慮の提供にあたります。今後、学校の先生とのやり取りをする際にもぜひご利用ください。

※発達支援課や健康増進課、教育センターなどの窓口をはじめ、1歳6カ月児健診の際にも配布しています。



▲説明会に参加する学校関係者

街角 ほっと

不登校生への支援 中間報告会を実施

11月25日、くれば音楽堂で本市教育委員会が、教育相談業務を委託しているスマイルファクトリー(NPO法人トイボックス、白井智子代表)との歩みについて中間報告会を行いました。

午前は不登校児童生徒に「居場所」を提供してきた同団体の13年間を振り返り、午後は文部科学省事務次官や市長も交えて、これからの教育の方向性に関する熱いトークが繰り広げられました。

問い合わせは教育センター(☎ 751・4971)



親子の絆づくりプログラム

赤ちゃんがきた！

問い合わせは子育て支援課 (☎ 754・6525)



初めての子育てを行う母親を対象に、これからの子育てに必要な知識を学ぶ参加型プログラムです。自分の育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを話し合ってみませんか？

とき＝5月20日～6月17日の土曜日午前10時～正午と午後2時～4時(各4回) ところ＝保健福祉総合センター 対象＝28年12月～29年2月生まれの0歳児とその母親 定員＝各15組(先着順) 費用＝860円 申し込み＝3月1日(水)から電話か直接同課

◎なかくよしひろば とき＝月～金曜日の午前10時～午後4時(木曜日は午後3時まで) 対象＝未就学児

◎土曜日開放DAY とき＝3月4日(土)午前10時30分～11時30分 内容＝「ママ達のおしゃれ」の話

「わたぼうし」

開館時間＝月～金曜日午前9時～午後5時(祝・休日は除く)
〒563-1003 石橋4丁目6-11
なかくよしこども園内 ☎ 761・6777

と保護者

◎身体測定 とき＝3月28日(火)午前10時～11時30分と午後2時～3時30分 対象＝未就学児

※午前のみ足の大きさも測ります。

◎赤ちゃんのびのび とき＝3月8日(水)午後1時～3時 対象＝28年4月以降に生まれた第1子と保護者



◎誕生会 とき＝3月7日(火)午前11時～11時40分 対象＝未就学児と保護者

イケダス、イーイケダス

アンケートにご協力を

皆さんの成長や発達の様子を、生涯にわたって記録することができる冊子『いけだつながらシート Ikeda_s (イケダス)』とイケダスを電子化したe-Ikeda_s(イーイケダス)」。より良いサービスにしていくため、利用者を対象にアンケートを行っています。ぜひ、ご協力ください。

アンケートはこちらのQRコードからご回答ください→



問い合わせは発達支援課 (☎ 754・6102)

ライトアップなどを実施

発達障がい啓発週間

4月2日(日)は「世界自閉症啓発デー」です。また、同日から8日(土)までは「発達障がい啓発週間」として、自閉症をはじめとする発達障がいへの理解促進のため、ライトアップやシンポジウムなどを開催します。

◎シンポジウム「世界自閉症啓発デー in OSAKA」 とき＝4月7日(金)午後2時～4時 ところ＝大阪府立男女共同参画・青少年センター(大阪市中央区大手前1丁目3-49)

内容＝信州大学医学部附属病院教授・本田秀夫さんによる「自閉症スペクトラム、ADHDの早期支援から思春期・青年期まで」医療の立場から」をテーマにした講演 定員＝500人(先着順) 申し込み＝3月28日(火)までに府ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/>

◎ブルーライトアップ とき＝4月2日(日)日没(午後6時30分ごろ)～午後11時 ところ＝大阪城天守閣、天保山大観覧車(午後10時まで)など 内容＝「癒し」や「希望」などを表す青色で施設をライトアップ

問い合わせ＝府民お問合せセンター (☎ 06・6910・8001)

子育て支援のまち池田

池田市では、子育てに関する幅広い支援や取組みを行っています。ぜひ積極的に活用して子育てや交流を楽しんで下さい。



池田市ガイド

妊娠期～子育て期をサポート

母子保健(健康増進課)



健康増進課 ☎754・6034
 ※保健福祉総合センター内にあります
 妊娠期から子育て期にわたって、妊産婦さん・乳幼児さんの健康や子育てにまつわる相談に、保健師や助産師、栄養士、歯科衛生士などが応じています。また教室なども開催しています。(主な事業はP83参照)

両親教室



これからお母さん、お父さんになる方を対象に、マタニティクラス(5回シリーズ)と父親準備教室(年4回・日曜日)を開催しています。マタニティクラスの3回目(調理実習)と父親準備教室は予約が必要です。

こんにちは赤ちゃん訪問



生後4カ月までのお子さんを対象に助産師や保健師がお宅に訪問し、赤ちゃんの体重や健康状態の確認、育児の相談に応じています。出生連絡票(はがき)をご提出ください。出生連絡票は母子健康手帳別冊についています。

離乳食講習会



『ごっくん期』は、生後5～8カ月頃の離乳食について試食しながらの講習会です。『かみかみ期』は、生後9カ月以降の食事内容について調理実習を交えての講習会です。『かみかみ期』のみ予約と食材費が必要です。

子どもたちや保護者の交流の場

地域子育て支援拠点(つどいの広場)



子育て支援課 ☎754・6525
 小さなお子さん(主に0～3歳児)と保護者の方が、安心して自由に過ごせる室内広場を、市内4カ所に開設しています。おもちゃや絵本がたくさんあり、子育ての相談にも応じています。(所在地はP18参照)

ベビープログラム「赤ちゃんがきた!」



子育て支援課 ☎754・6525
 初めて出産したお母さんと2～5カ月の赤ちゃんを対象に、親子の絆や育児を学ぶプログラム(計4回)を実施しています。

いちごパーティー



子育て支援課 ☎754・6525
 満1歳のお誕生日に対象児全員を「いちごパーティー」にご招待。絵本の読み聞かせや手遊び、お母さん同士の情報交換を行います。

池田子ども食堂

子ども・若者政策課 ☎754・7004
 池田市では、子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所として、民間団体による「子ども食堂」の取り組みを支援しています。実施日時や詳細については、各食堂にお問い合わせください。

- ◆ 池田子ども食堂いろは
 鉢塚3丁目15-5A
 ☎090・3657・6649
- ◆ 池田子ども食堂さくら
 豊島北1丁目8-9 サンライズ地下1階
 ☎747・8355
- ◆ スマイルキッチン
 旧伏尾台小学校北校舎
 ☎751・1145

〈 広告 〉





あんしん! やさしい! 保育のサポート

休日保育



幼児保育課 ☎754・6208

日曜・祝祭日に保護者の勤務等により家庭での保育が困難となった場合、池田市内の保育所等に在籍している児童を対象に休日保育を実施しています。

- 場 所 池田駅前保育ステーション「カルガモ」
- 開所時間 7時30分～18時30分
- 対 象 池田市内の保育所・園に在所している生後2カ月～就学前児童
- 利用料 3,000円/1回

送迎保育ステーション



幼児保育課 ☎754・6208

池田市には送迎保育ステーションがあり、対象の保育所等に通う乳幼児のバス送迎をしています。送迎保育ステーションを利用して自宅から離れた保育所へ通うことも出来ます。(有料)

病児・病後児保育室



病児・病後児保育室 ☎754・6626
幼児保育課 ☎754・6208

生後57日から小学校6年生で、病気等の回復にいたっていない当面症状の急変のない児童、または回復期の児童を一時的にお預かりします。麻しんや水ぼうそう等はお預かりできません。

利用の手順

- (1) 事前に市内保育所等、幼児保育課で登録を済ませる。
- (2) 病児・病後児保育室に病状や定員等、利用が可能かどうかを確認し、前日17時45分まで、または当日10時まで予約する。
- (3) 病院に受診し診療情報提供書をもらう。

活用できる! 子育て応援ツール

成長の記録をIkeda_s(イケダス)で!



発達支援課 ☎754・6102

イケダスは、母子健康手帳の延長版として使える、成長・発達の記録ファイルです。A4サイズのファイル形式なので、自分で作ったシートや病院でもらった書類なども挟んで活用できます。乳幼児健診や園・学校、受診医療機関などが記入できる「フェイスシート」と、運動、コミュニケーション、生活に関することなどが記入できる「現在の様子」の2部構成になっています。また、冊子ではできない機能を加えた電子サービス「e-Ikeda_s(イーイケダス)」も実施しています。



▲QRコード

す・kids いけだ [携帯サイト]



子育て支援課 ☎754・6525

子どもが好き! いけだが好き! そんな思いをこめてネーミング... 地域の遊び場等の子育てお役立ち情報を掲載しています。



▲QRコード

kodomoto いけだ [子育て応援 WEB サイト]



子ども・若者政策課 ☎754・7004

池田市の子育て支援情報や施設、こども連れで楽しめるスポットの紹介のほか、子育て奮闘記やパパママ同士の交流ページなど、子育てに関する最新情報が満載です。また、フェイスブックページでも情報を発信しています。ぜひご利用ください。

<http://ikeda.kodomoto.org/>

[facebook]

<https://www.facebook.com/kodomoto.ikedai/>



QRコード▶

— (告 白) —





豊中市立図書館

本を探すと手伝いもします、お気軽にお声掛けください!



子育てのいろいろ、図書館で

図書館では育児に関する資料を多数そろえています。特に野畑図書館では暮らしの課題解決サービスとして「子育て・DV(ドメスティック・バイオレンス)」資料のコーナーを設けています。育児の疑問にこたえる本、軽く読めるコミックエッセイなど、プレママからベテランママまで幅広くご利用いただけます。

「赤ちゃんが熱を出した!」「離乳食っていつからどうやってあげるの?」「思春期の我が子とのつきあい方がわからない…」育児には不安や疑問がいっぱいですよね。

図書館では、育児本だけでなく、類縁機関の紹介やパンフレットなど、さまざまな資料でみなさんの子育てをサポートしています。

もちろん赤ちゃんやお子さんと一緒に楽しめる絵本や児童書もたくさんありますよ。おむつ替えや授乳スペースもご用意しています。

ほっと一息つきたいときにふらっと立ちよる場所として、ぜひ図書館をご利用ください。



成長記録はもちろん、子育てのヒントも分かる!



子ども・健康部 発達支援課

成長記録はスマホでどうぞ!

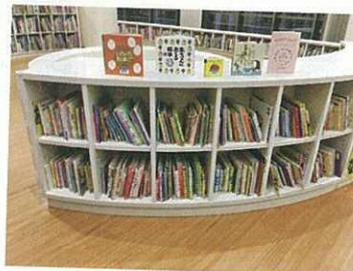
母子健康手帳の延長版として、お子さんの成長や発達の様子を、生涯にわたって記録することができる冊子『いけだつながりシートlkeda_s(イケダス)』をご存じですか。

イケダスをもっと多くの方に利用いただくこと、利便性の向上と冊子ではできない機能を加えたWebサービス「e-lkeda_s(イーイケダス)」として、6月から先行サービスを開始します。主な機能は以下の通りです。ぜひ、ご利用ください。

- ・入力したものに対してコメント(子育てのアドバイス)が返ってきます
- ・単に記録するだけでなく、グラフなどにして見ることができます
- ・年齢に応じたお知らせが市から届きます

※今回のサービスでは個人情報の入力には不要です。

【問い合わせ】 発達支援課(Tel.072-754-6102)



子ども未来創造局中央図書館

こどもの目線にあわせた低い本棚には、赤ちゃん絵本がたくさん! 好きな本を選んでね。

えほんがたくさん。ママ、パパ、おひざでよんで!

箕面市の図書館には、赤ちゃん向けの絵本を集めた本棚があります。本がたくさんあって選べない!という方には「おひざでよんで」という冊子をご用意しています。0歳~2歳向けの本のリストや、読み聞かせについてのQ&Aなどを掲載しています。絵本選びに困ったら、手に取ってみてくださいね。

○赤ちゃん絵本コーナーは全館にあります。(写真は中央図書館の赤ちゃん絵本コーナーです)

○赤ちゃんから参加できる「はじめてのおはなし会」では絵本の読み聞かせや手遊びをしています。

- 中央図書館 …… 第1・3木曜日午前11時から
- 西南図書館 …… 毎週木曜日午前10時30分から
- 萱野南図書館 …… 毎週金曜日午前11時から
- 桜ヶ丘図書館 …… 第1水曜日午前10時30分から
- 東図書館 …… 第3水曜日午前11時から
- 小野原図書館 …… 毎週木曜日午前10時30分から

○赤ちゃんとその保護者のかたの利用を優先する時間「すくすくタイム」を設けています。中央図書館は毎日すくすくタイム!

○3歳からのおすすめの本を掲載した冊子「いっしょによんで」もごございます。ご一緒にどうぞ。



摂津市地域子育て支援センター

親子で楽しく交流できます。子育てで困ったときには、相談してください。



子育て支援の拠点

就学前の親子が自由に交流できる「ひろば」を中心として、イベントの開催や子育て情報の提供、子育てに関する相談など、広く子育て支援を行っています。

摂津市地域子育て支援センター
住所: 摂津市千里丘東1-16-2 電話: 072-631-9676

- ◆親子ひろば 毎週月~土曜日午前10時~午後4時(土曜日は正午まで)
 - ◆赤ちゃんサロン 歩行がまだの赤ちゃんとその保護者 毎月第1木曜日午後2時~3時
 - ◆かるがも広場 毎週月・火・木・金曜日午前10時~午後4時、かるがも広場(べふこども園内)で
 - ◆出張ひろば 毎週水・金曜日午前10時~12時、鳥飼保育所で 毎月第1月曜日午前10時~11時30分、別府公民館で
- そのほか親子教室や子育て講座なども開催しています。市ホームページや広報せつなどでご確認ください。



いいですよ
イーイケダス

子ども・健康部 発達支援課

2歳以下にはベビーモニターを無料レンタル

「e-lkeda_s(イーイケダス)」を継続利用して下さる2歳以下のお子さんを対象に、ベビーモニターの無料レンタルを行っています。

皆さんの成長や発達の様子を、生涯にわたって記録できる冊子『いけだつなりシートlkeda_s(イケダス)』のWebサービス「e-lkeda_s(イーイケダス)」を6月からスタートしました。7月1日現在、約200人の方が登録、利用しています。皆さんもぜひ、イーイケダスをご利用ください。

【問い合わせ】 発達支援課(Tel.072-754-6102)

※ベビーモニターの使用には、無線LANにつながる環境などが必要です。



まみたん9月号



地域の人たちとも
仲良くなれるよ!

子育てサロン
(あいあいホール別府)

地域で子どもを育てる

おもちゃ遊びや絵本の読み聞かせなどをしながら、地域の人と交流できる「子育てサロン」を開催しています。サロンは自治会やボランティア、民生委員などで構成する校区福祉委員会の協力によって運営されています。

子育てサロン

校区=場所・日程

▽味舌=デイハウスました・第4水曜日

▽別府=あいあいホール別府・第4水曜日

▽味生=味生公民館・第1水曜日

▽鳥飼西=ゆうゆうホール鳥飼西・第4水曜日

▽鳥飼北=新鳥飼公民館・第1火曜日

▽鳥飼=さわやか広場とりかい・第2水曜日

▽鳥飼東=鳥飼東公民館・第1木曜日

いずれも午前10時から(味生校区のみ午前10時半から)です。

【お問合せ】 社会福祉協議会 ☎06(4860)6460へ



箕面市



ワイワイおしゃべりしながら、
みなさんと子育ての工夫を
シェアしましょう!

子ども未来創造局
男女協働・家庭支援室

あなたの子育てを応援します

子育てに関する相談をお聞きし、少しでも解決できるように、どんなサポートができるか探したり、何ができかをご一緒に考えます。また、「親子の関係がよくなる!子育てとしつけの方法」の講習会を開催しています。

○子育て相談は、平日8:45から17:15まで、来所または電話で行っています。
☎072-724-6233

○講習会では、親と子どもが良い関係を築いていくつづける方法をグループやペアで、子育て中のさまざまな場面を再現したり体験しながら、楽しく学んでいきます。参加は無料、一時保育があります。参加者の皆さんからは「家でやってみたら怒る場面が減った。」「皆さんと交流できて育児の見通しが持て、世界が広がった。」との声があがっています。今年度第1回目は9月1・8・15日の毎週木曜日(3回連続)です。詳しくは広報紙「もみじだより8月号」をご覧ください。第2回目は来年2月に開催予定です。



豊中市



マタニティクラスの様子です。
是非ご参加ください。
お待ちしております(*^v^*)!

豊中市健康福祉部 保健所 健康増進課
千里・中部・庄内保健センター

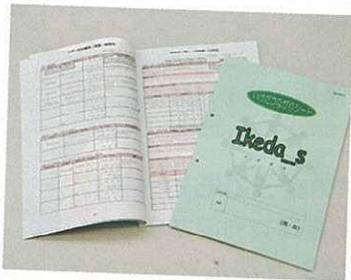
マタニティクラス

豊中市在住の妊婦の皆さんを対象に妊娠中の過ごし方についてお話しします(食事、歯や口のこと、歯磨き実習、妊娠中から知っておきたい授乳の話)ご家族の健康づくりにもお役にてください。千里・中部・庄内の各保健センターで実施しています。詳しい日程などは広報「とよなか」をご覧ください。

お問い合わせは、

○中部保健センター TEL:06-6858-2802





お子さんの成長記録はイケダスで

子ども・健康部 発達支援課

アンケートにご協力を!

より良いサービスにしていいため、「Ikeda_s(イケダス)」や「e-Ikeda_s(イーイケダス)」を利用してくださっている方を対象にアンケートを行っています。

皆さんの成長や発達の様子を生涯にわたって記録できる、冊子『いけだつながりシートIkeda_s(イケダス)』やWebサービス「e-Ikeda_s(イーイケダス)」を、ぜひご利用ください。

イーイケダスの利用登録、アンケートはこちらからどうぞ⇒



【問い合わせ】 発達支援課 (TEL 072-754-6102)



まみたん2月号



毎日、多くの子ども達の笑顔があふれています。

こども教育課



教育と保育を一体的に実施

本園は、「摂津市立別府保育所」と「摂津市立べふ幼稚園」が連携し、就学前の教育・保育を一体的に提供する「摂津市べふこども園」として、平成24年度から運営しています。5歳児は平成26年度から混合クラスを実施しており、4歳児は平成29年度から実施予定です。

次のような特色を備えています。

- ◎0歳から就学までの教育と保育を実施
 - 午前9時～午後2時の間、幼稚園児と保育所児の混合保育を行います。別府保育所は0歳児から、べふ幼稚園は4歳児から受け入れます。幼稚園児は、5月から保育時間終了後に預かり保育を実施します(月・火・木・金午後4時まで)。
- ◎地域の子育て支援の拠点として交流の場を提供
 - 親子が気軽に集い、交流を図れるほか、子育て相談などもできる「かろかも広場」を、毎週月・火・木・金曜日午前10時～午後4時に開催します。
- ◎全園児に給食を提供
 - 保育園・幼稚園両方の園児に、給食を提供しています。



3歳以上向けの読み聞かせもありますよ、ぜひ来てくださいね!

子ども未来創造局中央図書館

赤ちゃんと一緒に本を楽しみませんか?

箕面の図書館は赤ちゃん大歓迎!0.1.2歳向けの「初めのおはなし会」では、手遊びやうたを交えながら、読み聞かせをしています。また、12月からはじまった、「おひさまDay」では子育て支援センターおひさまルームのスタッフが子育てに関するサービスの案内や育児相談をお受けしています。

- ◎赤ちゃんから参加できる「はじめてのおはなしかい」、3歳以上向けの「おはなし会」の日程は「図書館へ行こう」のページをご覧ください
- ◎1月のおひさまDayの日程は以下の通りです。広報誌「もみじだより」でもお知らせします。
 - 中央図書館：1月19日 午前10時30分から11時45分
 - 西南図書館：1月19日 午後1時30分から3時30分
 - 小野原図書館：1月24日 午前10時30分から午後3時30分
- ◎赤ちゃんとその保護者のかたの利用を優先する時間「すくすくタイム」を設けています。中央図書館は毎日「すくすくタイム」!



ぶれまま育児ママ相談室の様子です。おちょっとしたことでも、ぜひ相談ください!お待ちしております(*^▽^*)!

豊中市健康福祉部 保健所 健康増進課 千里・中部・庄内保健センター

ぶれまま&育児ママ相談室

助産師が豊中市の妊婦さんや授乳中のママと赤ちゃんの個別相談を行っています(要予約制、先着順。乳房マッサージや乳腺炎に対する処置は行いません)。千里・中部・庄内の各保健センターで実施しています。日程などは広報「とよなか」や市ホームページをご覧ください。

お問い合わせは、各保健センターへ。

- ◎千里保健センター TEL: 06-6873-2721
- ◎中部保健センター TEL: 06-6858-2804
- ◎庄内保健センター TEL: 06-6332-8555

